

一緒に考えてみませんか



ひとりじゃないを 広げよう

～孤立死は若者もシニアも他人事じゃない 小さな一歩と一緒に見つけよう～



誰にも気づかれず亡くなる――。

孤独死・孤立死は高齢者だけの問題ではなく、「まさか自分が」と思う働き盛り世代にも広がっています。

孤独死の実態を継続的にリポートしてきた日本少額短期保険協会担当者と、現場で数多くの遺体に向き合ってきた元検視官が、それぞれの立場から見た実情をお伝えします。

人とのつながりを守るために、日常のなかで私たちにできる小さな工夫を、一緒に考えてみませんか。

2026年

日時

2月7日 土
13:30-15:30

会場

飯田橋セントラルプラザ
(東京都新宿区神楽河岸 1-1)
10階 AB会議室

こんな方におすすめ

地域や職場で、人とのつながり
づくりに関心のある方

孤独死・孤立死の問題について
考えてみたい方

ボランティアや支援活動に
関心のある方

講師

一般社団法人
日本少額短期保険協会

杵渕 恵美

第10回 孤独死現状レポート

保険金の支払いを通じて把握した孤独死の実態をレポートとしてまとめ、これまで公表してまいりました。孤独死の実態について、より多くの皆様に広くお伝えしたいと考えております。

講師

AAR Japan 難民を
助ける会／元検視官

山形 真紀



埼玉県警の元検視官として、3年間で約1,600体の遺体の検視に従事。2025年12月に「検視官の現場」を出版。現場の実情などをお話しします。

検視官の現場

遺体が語る多死社会・日本のリアル

山形真紀



山形真紀『検視官の現場 遺体が語る多死社会・日本のリアル』(中公新書ラクレ)

主催：東京ボランティア・市民活動センター／後援：東京都

■ 日時・会場・参加費

- 分科会名：ひとりじゃないを広げよう～孤立死は若者もシニアも他人事じゃない、小さな一歩と一緒に見つけよう～
- 日 時：2026年2月7日（土） 13:30～15:30
- 参加方法：飯田橋セントラルプラザ10階
- 定 員：会場30名



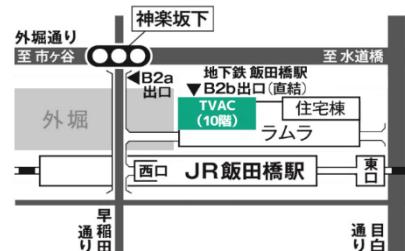
■ 市民社会をつくるボランタリーフォーラム TOKYO 2026について

「分科会8：ひとりじゃないを広げよう～孤立死は若者もシニアも他人事じゃない、小さな一歩と一緒に見つけよう～」は<市民社会をつくるボランタリーフォーラムTOKYO2026>の分科会の一つです。このフォーラムでは、暮らしの中から見えてきた社会課題について、私たちに何ができるのかと一緒に考えていきます。今年のテーマは「これからを変える、挑戦を。～Action & Imagination～」です。みなさまのご参加をお待ちしています。

- 開催期間 2026年2月7日（土）～8日（日）
- 会 場 飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)・ほか
- 参 加 費 1分科会1,000円

会場参加・フィールドワークの3分科会以上は3,000円(オンラインへの変更不可)
*学生（専門学校含む）または18歳未満の方は無料

- 企 画 ボランタリーフォーラム TOKYO2026 実行委員会
- 主 催 東京ボランティア・市民活動センター
- ア クセス JR総武線 飯田橋駅 西口改札右手
地下鉄 有楽町線・東西線・南北線・
大江戸線 飯田橋駅 B2b出口



■ 参加申し込み方法

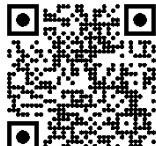
- 「分科会8：ひとりじゃないを広げよう～孤立死は若者もシニアも他人事じゃない、小さな一歩と一緒に見つけよう～」への参加を希望される方は、右のQRコードからお申込みください。
(同時にほかの分科会への参加も申し込むことができます)
- 参加費の支払いが完了すると、参加券がダウンロードできます。
- ホームページからのお申し込みが難しい方は、以下までお問い合わせください。



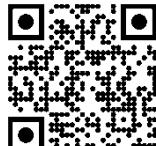
[お問い合わせ・お申し込み先] 東京ボランティア・市民活動センター 山添・高橋・杉山・吉田
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階

TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050 HP <https://www.tvac.or.jp/vf/>

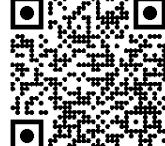
Facebook



X (旧 Twitter)



Instagram



YouTube

